



術後薬物療法（ベージニオ）を上手に2年間続けるために・・・

- ベージニオ錠の内服を開始して**1週間前後**から下痢が現れる人が多いです
- 下痢の副作用はロペミンとの併用により数ヶ月で徐々に落ち着いてくる可能性があります
- **便の状態を調整するために**、ビオフェルミン錠、ロペラミドカプセルを服用します
- **便秘気味**のときは、ご自身でロペラミドカプセルの量の調節や中止をしてください

定期的に服用するお薬：ビオフェルミン錠 1回1錠、1日3回 朝・昼・夕 食後



整腸剤です。1回1錠 毎食後定期的に服用します。
ベージニオ開始とともに、服用を始めてください。

下痢が起こったときに服用するお薬：ロペラミドカプセル



便の硬さを調整するために服用します。
便の性状のイラストの泥状便～水様便になったら、1カプセル服用してください。
続けて服用する場合は、2時間間隔を空けてください。

下痢のコントロール目標は、「やや軟らかい便」です

ベージニオ錠を服用して**下痢（泥状便）**が起きたとき
我慢せずに、ロペラミドカプセルを1カプセル服用してください

- ・ 1カプセルで治まらないときは1回2カプセルに増量可能です
- ・ カプセル服用後、2時間経っても泥状や水様の便が続くときは、追加服用してください
- ・ 追加服用された場合は、次の日から1日2回朝夕食後に1回1カプセルを連日内服してください。
- ・ 上記の方法を試しても、便のかたさが改善しない場合や、水様便がまだ強い場合には、ご連絡ください

水様便



固形物を含まない
液体状の便

泥状便



端が崩れて、ふにやふにやの
不定形の便

やや軟らかい便



はっきりとした断片のある
やわらかい半分固形の便

普通便



表面がなめらかでやわらかい
ソーセージ状の便

ロペラミドカプセル服用のイメージ

下痢が起きたとき、**水分補給とともにロペラミドカプセルを1カプセル服用**

2時間

下痢がつづくとき

ロペラミドカプセルを1～2カプセル追加服用

2時間

下痢がつづくとき

ロペラミドカプセルを1～2カプセル追加服用

下痢が改善した場合

**ロペラミドカプセルを
1カプセルベージニオ
錠と一緒に定時内服**

**以下のような症状がある場合、
病院に連絡をして下さい**

- ※ ロペラミドカプセルを飲んでも、
水様便がいつもよりも**4回以上**続く
- ※ 激しい腹痛
- ※ 発熱・嘔吐
- ※ 飲食が出来ない
- ※ 血便・黒色便
- ※ めまい
- ※ だるさが強い

下痢の状態に合わせたロペラミドカプセルの使い方（参考）

「いつも決まった時間に下痢が起こる」



「外出時に下痢が起こらないか不安」



「下痢は出るがあまり気にならない」



（例）いつも午前中に下痢が起こる場合

▶ 食後にロペラミドカプセル1カプセルを服用する

▶ 外出する前にロペラミドカプセル1カプセルを服用する

▶ いつでも服用できるようにロペラミドカプセルを携帯してください



- 息切れ、咳、発熱（間質性肺疾患の症状）
- 手足の腫れ、痛み、息切れ、胸苦しさ（静脈血栓塞栓症の症状）

 以下のような症状がみられた場合※には、**ベージニオの服用を中止し、速やかに病院に連絡してください**

- 階段をのぼったり、少し無理をしたりすると息切れがする、息苦しくなる
- 空咳（痰のない咳）が出る
- 発熱



間質性肺疾患が疑われる症状です

- 息切れ
- 胸苦しさ



肺塞栓症（静脈血栓塞栓症の一種）が疑われる症状です

- ロペラミドカプセルを4回飲んでも下痢（水様便）が続く
- めまいや頭痛など、だるさが強い
- 尿の量が減ったり、色が濃くなる



重度の下痢/下痢による脱水症状が疑われる症状です

※ 息切れや息苦しさが出たときのみであったり、息切れや咳などがなく、微熱やだるさのみなど、一部の症状しか見られず、わかりにくい場合がありますので、注意してください

緊急の連絡先：京都第一赤十字病院

075-561-1121（代表）

動画

ベージニオを服用される患者さんご家族へ

<https://www.verzenio-info.com/about>



リリーお薬相談窓口

お薬服用中の患者さん、ご家族が治療生活の中で困ったときに**無料**でご相談いただけます

電話

0120-526-062
(365日年中無休/9～21時)

ご登録やお手続きは不要ですので、お気軽にお電話ください